

定義

アドバンテージの規則は、他の大部分の規則に優先し、その目的は、反則による競技停止を少なくしプレーの継続を一層計ることにある。プレーヤーは相手に反則があっても、レフリーの笛に従ってプレーすることが求められる。レフリーは、競技中に反則があっても、その結果相手側が利益（アドバンテージ）を得る可能性のある場合には、その反則に対して直ちには笛を吹かない。

8.1 アドバンテージの運用

- (a) レフリーは、チームに利益が得られたか否かについての唯一の判定者である。レフリーはその決定に関して広範囲の裁量権を持っている。
- (b) 利益とは、地域的な利益、または戦術的な利益のいずれもありうる。
- (c) 地域的な利益とは、地域的な獲得を意味する。
- (d) 戦術的な利益とは、反則しなかった側が望むとおりに自由にボールをプレーできることを意味する。

8.2 アドバンテージが生じなかった場合

利益とは、明白で実際に生じたものでなければならない。ただ単に利益を得る機会があっただけでは不十分である。もし、反則しなかった側が利益を得なかった場合には、レフリーは、笛を吹き反則の地点にプレーを戻す。

8.3 アドバンテージが適用されない場合

- (a) **レフリーとの接触**：ボールまたはボールキャリアーがレフリーに触れた場合、アドバンテージを適用してはならない。
- (b) **トンネル外へ出たボール**：ボールがプレーされずに、スクラムのトンネルのいずれかの側から出た場合、アドバンテージを適用してはならない。

第8条 アドバンテージ



- (c) **スクラムのホイール**：スクラムが90度（スクラムの中央の線がタッチラインと平行）を超えて回転した場合には、アドバンテージを適用してはならない。
- (d) **スクラムのくずれ**：スクラムがくずれた場合には、アドバンテージを適用してはならない。レフリーは直ちに笛を吹かなければならない。
- (e) **宙に浮いたプレーヤー**：スクラムで、プレーヤーが宙に浮く、または上方に押し出された場合には、アドバンテージを適用してはならない。レフリーは直ちに笛を吹かなければならない。
- (f) **ボールがデッドになった後**：ボールがデッドになった後、アドバンテージは適用されない。

8.4 アドバンテージが生じなかった場合の笛

レフリーは、反則しなかった側が利益を得る可能性がないと判断した場合には、直ちに笛を吹かなければならない。

8.5 複数の反則

- (a) 同一チームによる反則が複数あった場合：
 - ・2つ目の違反に対しアドバンテージを適用できない場合、レフリーは、1つ目の違反に対し適切な罰を適用する。
 - ・2つ目の違反に対しアドバンテージを適用したが何も起こらない場合、レフリーは、2つ目の違反に対し適切な罰を適用する。
 - ・いずれかの罰が不正なプレーに対するものである場合、レフリーは、その違反に対し適切な罰を適用する。
- (b) 一方のチームによる反則に続いてアドバンテージを適用している間に、相手側が反則を犯した場合には、レフリーは笛を吹き、最初の反則に対する罰を科す。